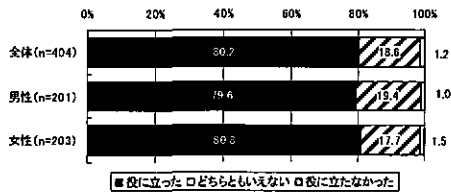
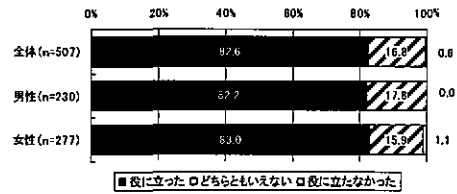


図表 3-8 情報の有効度 (性別)

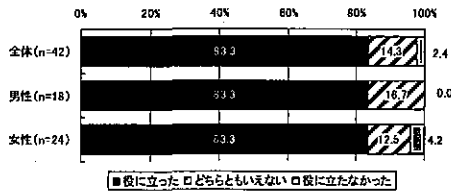
【医師による説明】



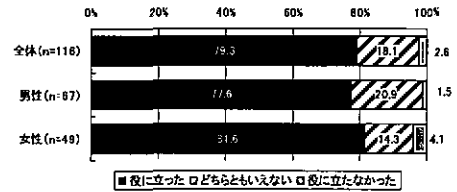
【薬剤師による説明】



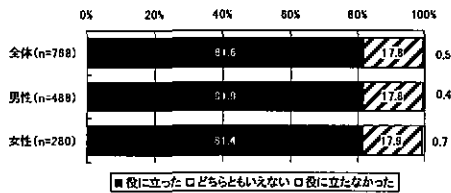
【専門学会等による説明】



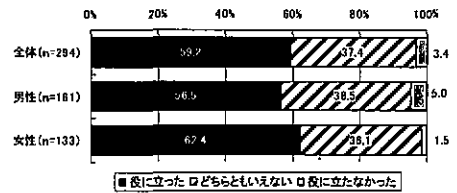
【本で調べた】



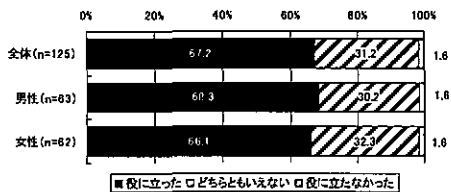
【インターネットで調べた】



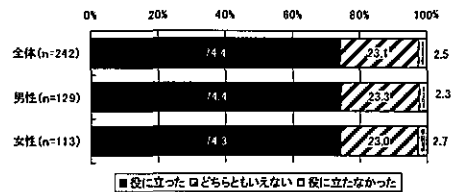
【国による広報】



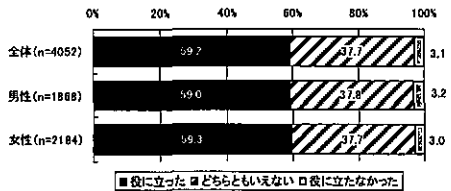
【地方自治体による広報】



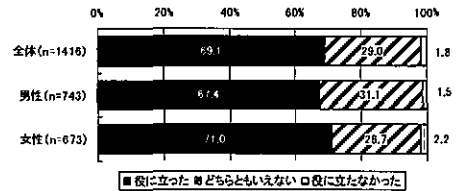
【健康保険組合による広報】



【テレビCM】



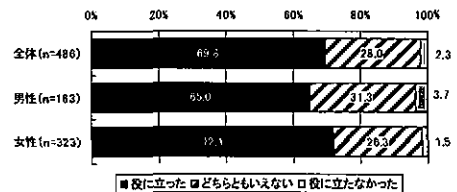
【新聞・雑誌の記事や広告】



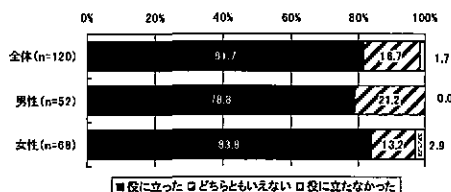
【病院・薬局のポスター】



【友人・知人・家族などのクチコミ】



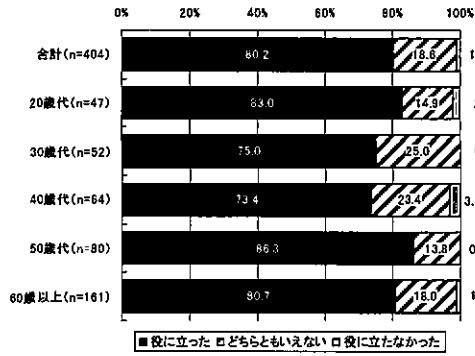
【その他】



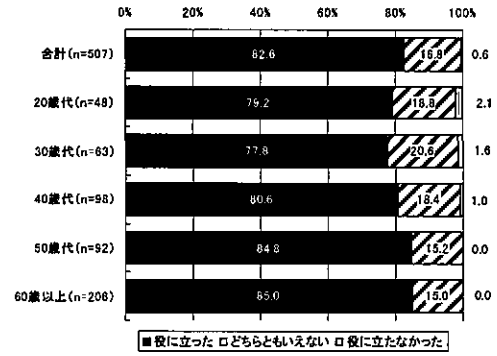
年齢別にみると「地方自治体による広報」は、30歳代以降年齢が上がるにつれ「役に立った」と回答している割合が高い結果となった。

図表 3-9 情報の有効度（年齢別）

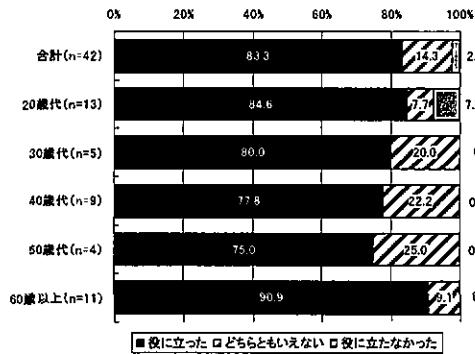
【医師による説明】



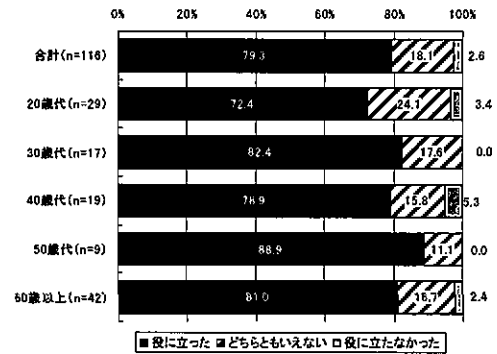
【薬剤師による説明】



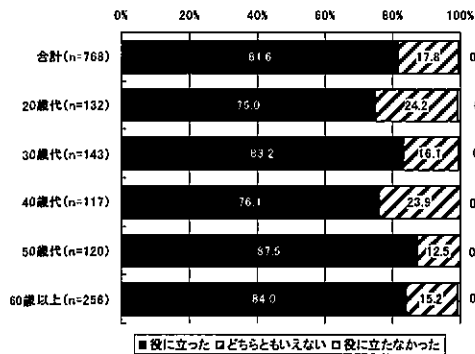
【専門学会等による説明】



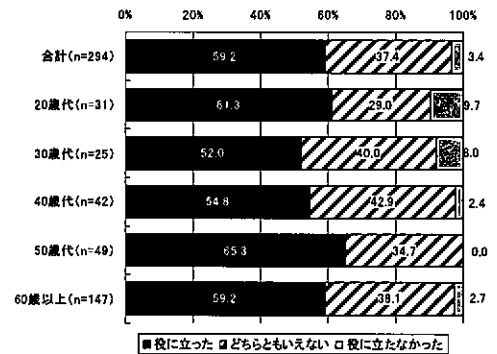
【本で調べた】



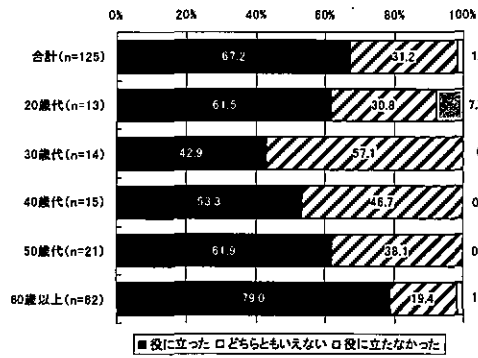
【インターネットで調べた】



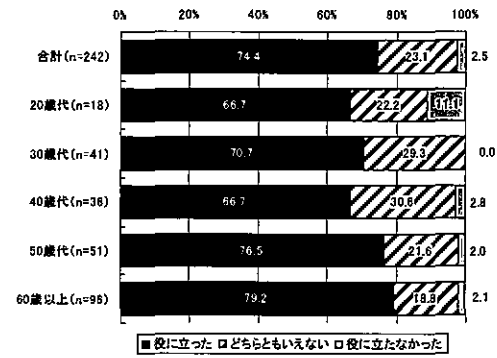
【国による広報】



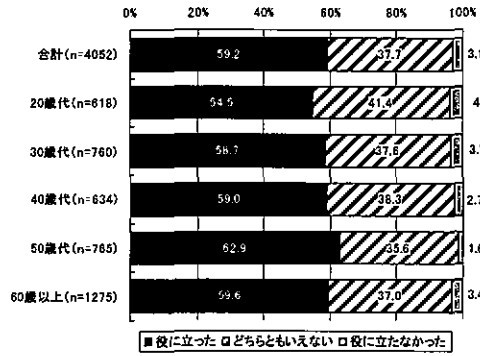
【地方自治体による広報】



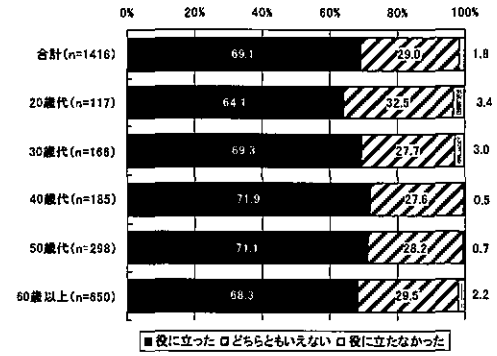
【健康保険組合による広報】



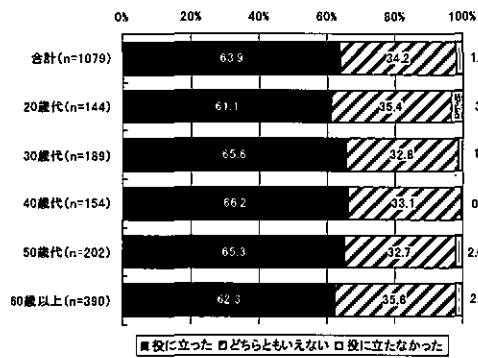
【テレビCM】



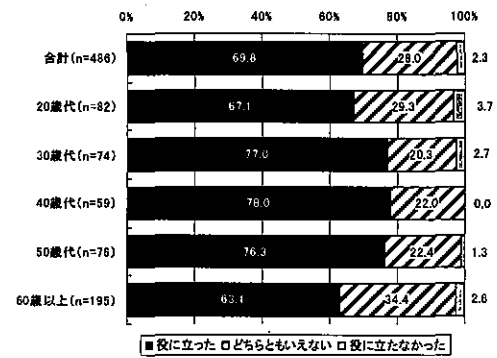
【新聞・雑誌の記事や広告】



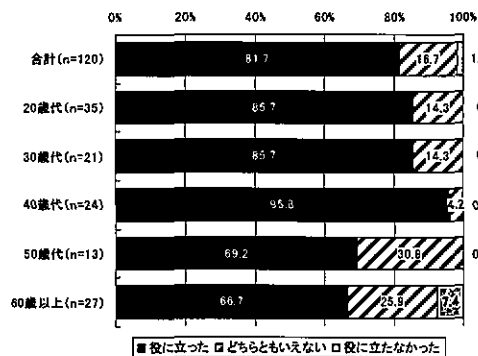
【病院・薬局のポスター】



【友人・知人・家族などのクチコミ】



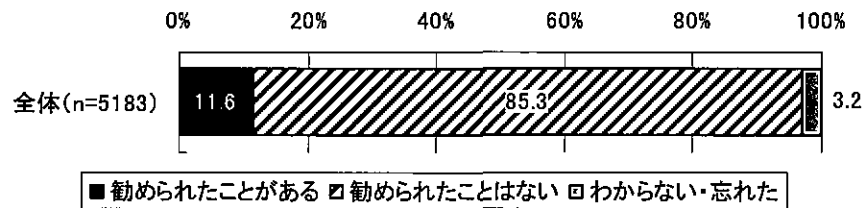
【その他】



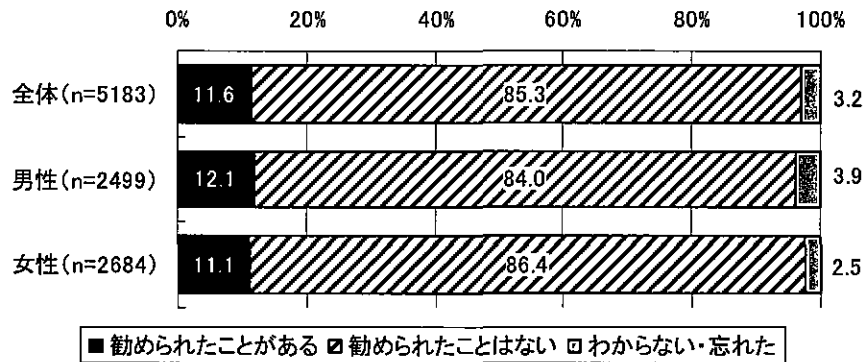
(4) 薬局の処方せん窓口でジェネリック医薬品を勧められた経験

薬局の処方せん窓口でジェネリック医薬品を勧められたかについて尋ねてみると、「勧められたことはない」が85.3%となった。「勧められたことがある」は1割程度にとどまった。

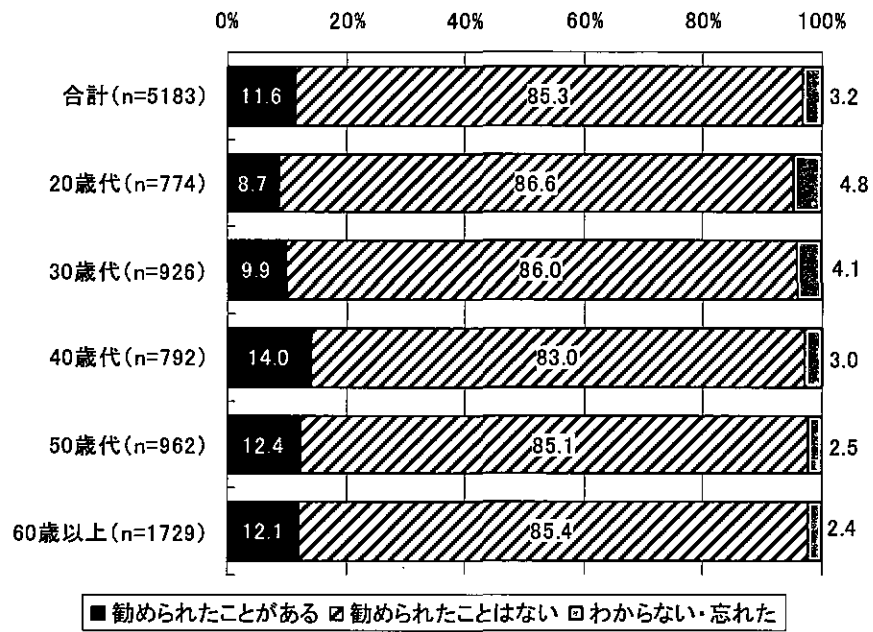
図表 3-10 薬局の処方せん窓口でジェネリック医薬品を勧められた経験



図表 3-11 薬局の処方せん窓口でジェネリック医薬品を勧められた経験 (性別)



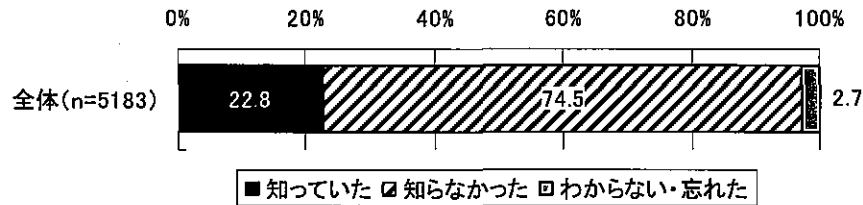
図表 3-12 薬局の処方せん窓口でジェネリック医薬品を勧められた経験（年齢別）



(5) 処方せんの「変更不可」欄の認知度

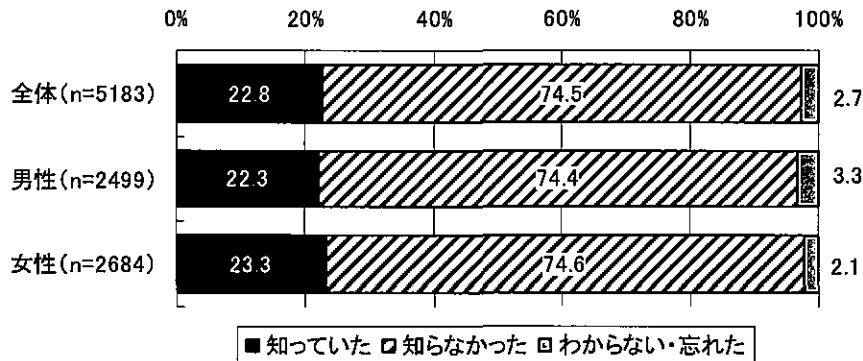
処方せんの「変更不可」欄の認知度についてみると、「知っていた」との回答が約 2 割あり、「知らなかった」が 74.5%となった。

図表 3-13 処方せんの「変更不可」欄の認知度

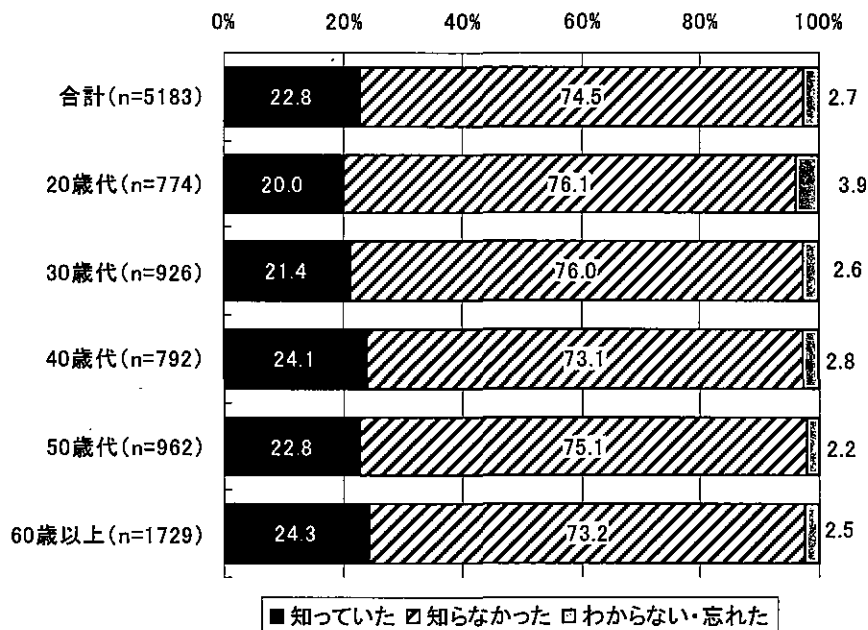


性別、年齢別でも大きな差はない結果となった。

図表 3-14 処方せんの「変更不可」欄の認知度 (性別)



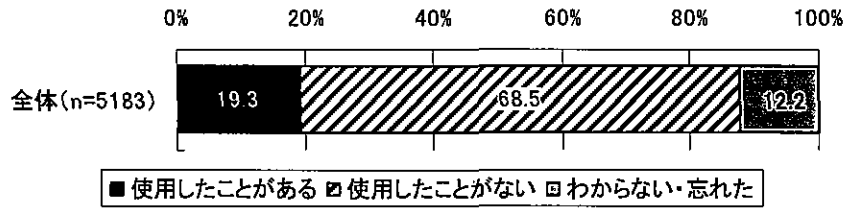
図表 3-15 処方せんの「変更不可」欄の認知度 (年齢別)



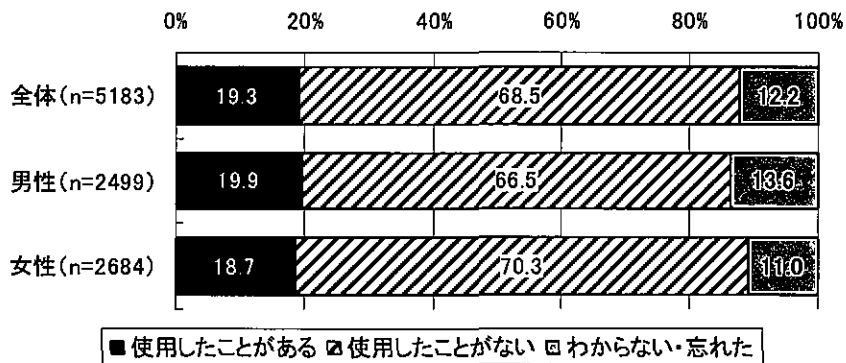
(6) ジェネリック医薬品の使用の有無

ジェネリック医薬品の使用の有無についてみると、「使用したことがある」が19.3%、「使用したことがない」が68.5%となった。

図表 3-16 ジェネリック医薬品の使用の有無

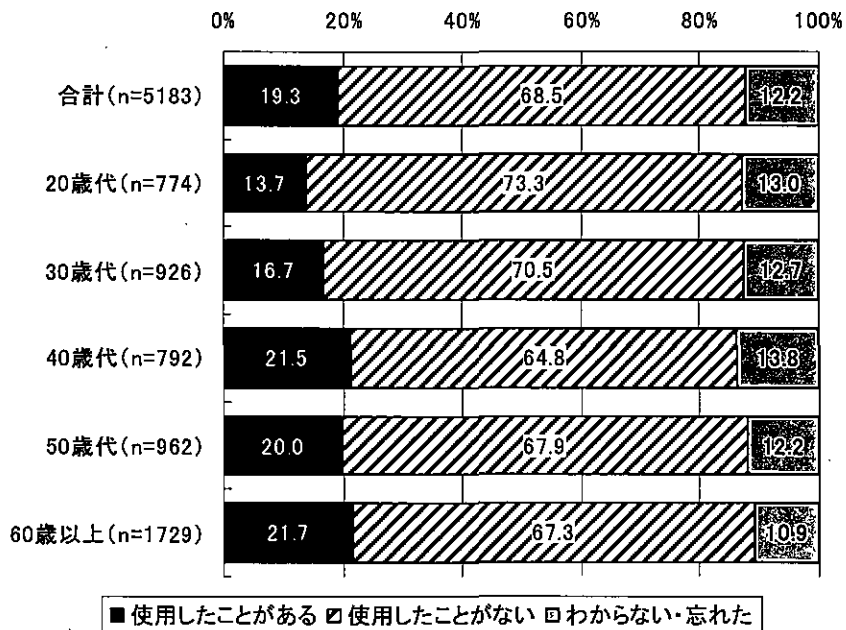


図表 3-17 ジェネリック医薬品の使用の有無（性別）



年齢別にみると年齢が上がるにつれ、ジェネリック医薬品を「使用したことがある」と回答している割合が高くなっている。

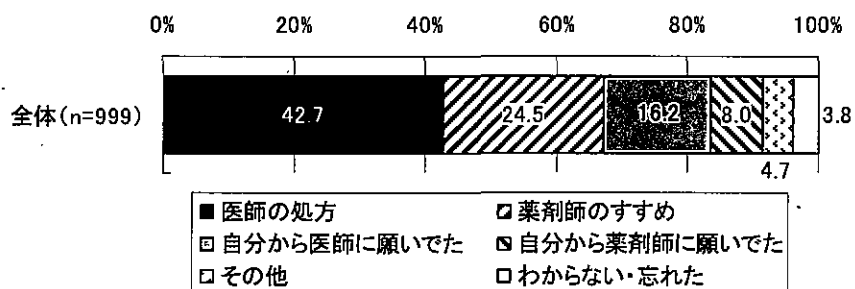
図表 3-18 ジェネリック医薬品の使用の有無（年齢別）



(7) 初めてジェネリック医薬品を使用したきっかけ

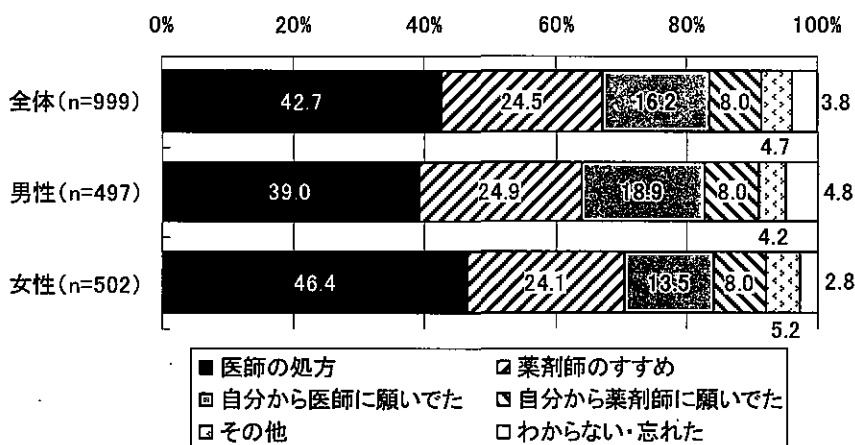
初めてジェネリック医薬品を使用したきっかけについてみると、「医師の処方」(42.7%)が最も多く、次いで「薬剤師のすすめ」(24.5%)、「自分から医師に願いでた」(16.2%)の順となった。

図表 3-19 初めてジェネリック医薬品を使用したきっかけ



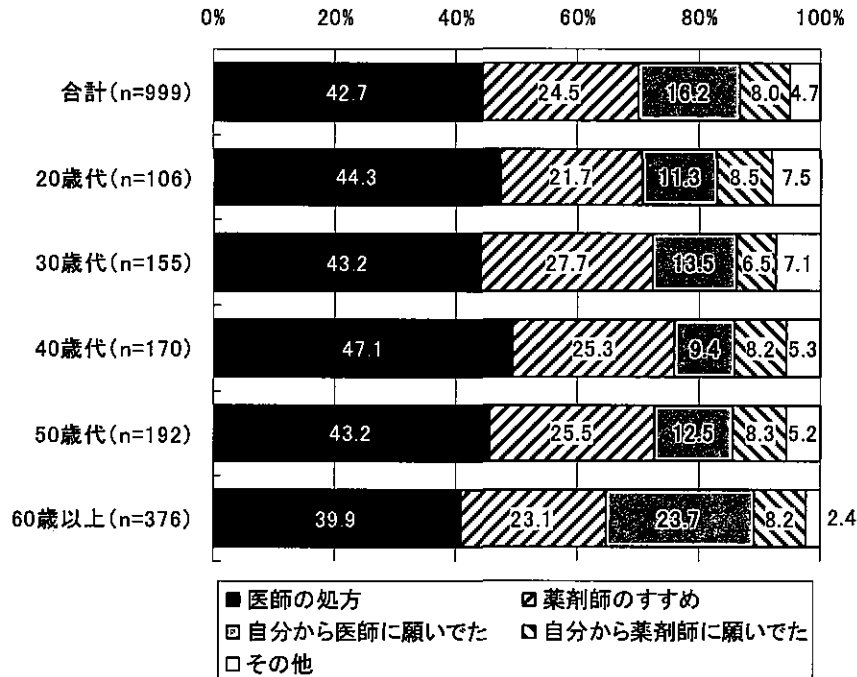
性別で見ると、男性は女性にくらべ「自分から医師に願いでた」割合が高く、女性は男性に比べ、「医師の処方」が高くなっている。

図表 3-20 初めてジェネリック医薬品を使用したきっかけ (性別)



年齢別にみると、60歳以上で「自分から医師に願いでた」が他の年代に比べ高くなっている。

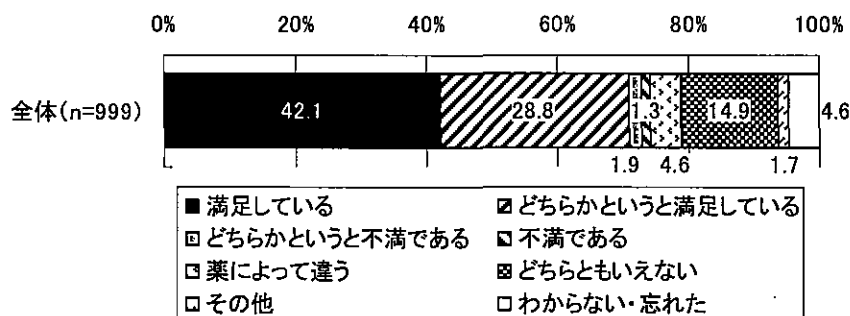
図表 3-2-1 初めてジェネリック医薬品を使用したきっかけ（年齢別）



(8) 先発医薬品と比較したジェネリック医薬品の効き目

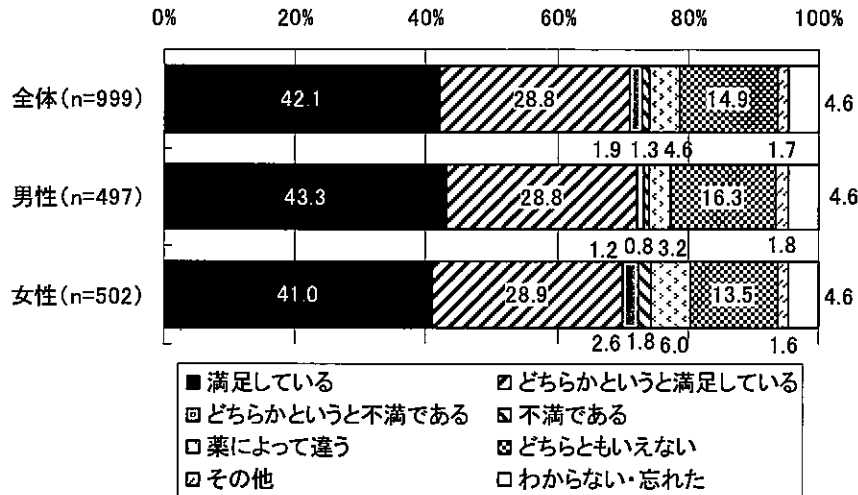
これまでに使用した先発医薬品と比較したジェネリック医薬品の効き目についてみると、「満足している」(42.1%)が最も多く、次いで、「どちらかという満足している」(28.8%)、「どちらともいえない」(14.9%)の順となった。「満足(満足している)と「どちらかという満足している」の合計」との回答が約7割を占める結果となった。

図表 3-2-2 先発医薬品と比較したジェネリック医薬品の効き目



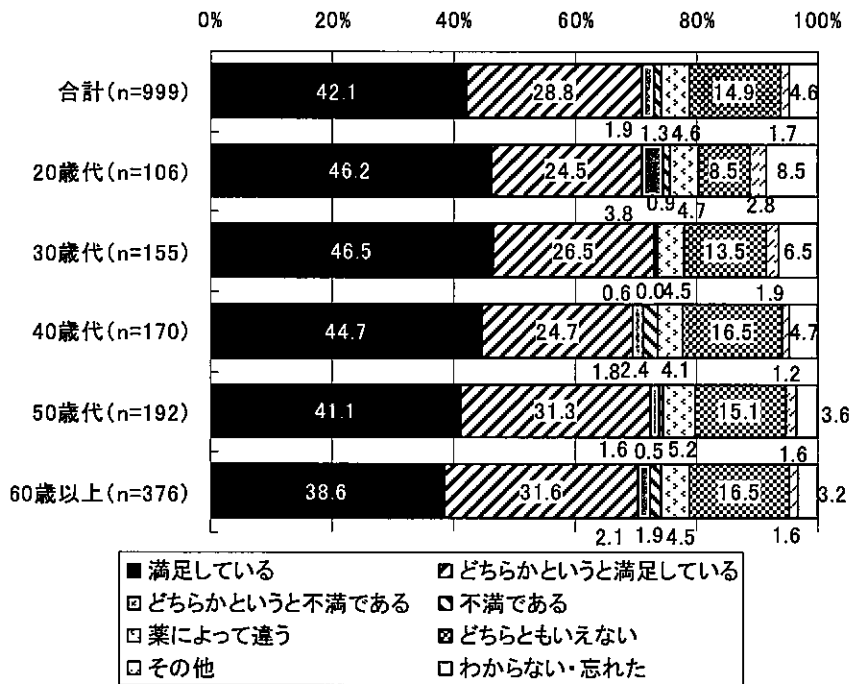
性別で見ると、男性に比べ女性の方が、「薬によって違う」、「不満である」と回答した割合が高くなっている。

図表 3-23 先発医薬品と比較したジェネリック医薬品の効き目（性別）



年齢別で見ると、年齢が上がるにつれ「不満である」と回答した割合が高くなっている。

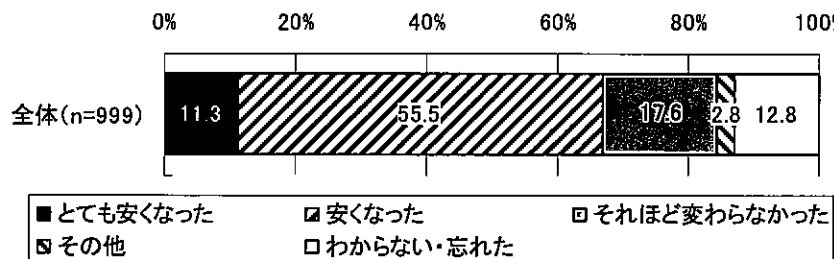
図表 3-24 先発医薬品と比較したジェネリック医薬品の効き目（年齢別）



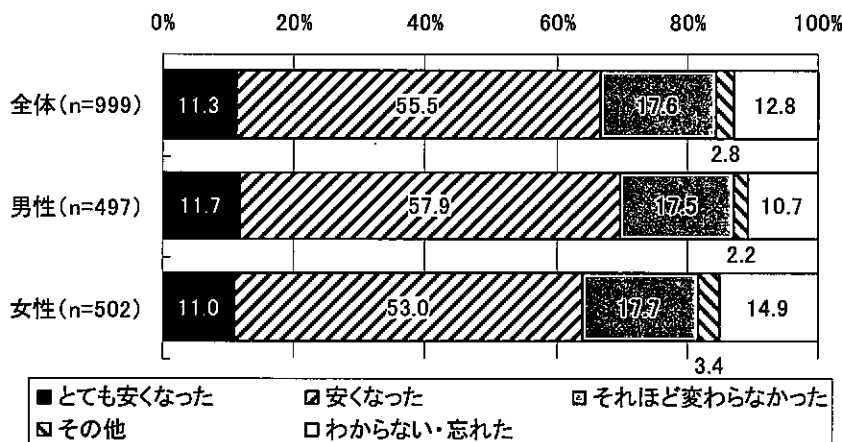
(9) 薬局や医療機関の窓口で支払ったお薬代について

薬局や医療機関の窓口で支払ったお薬代についてみると、「安くなった」(55.5%)が最も多く、次いで「それほど変わらなかった」(17.6%)の順となった。

図表 3-25 薬局や医療機関の窓口で支払ったお薬代について

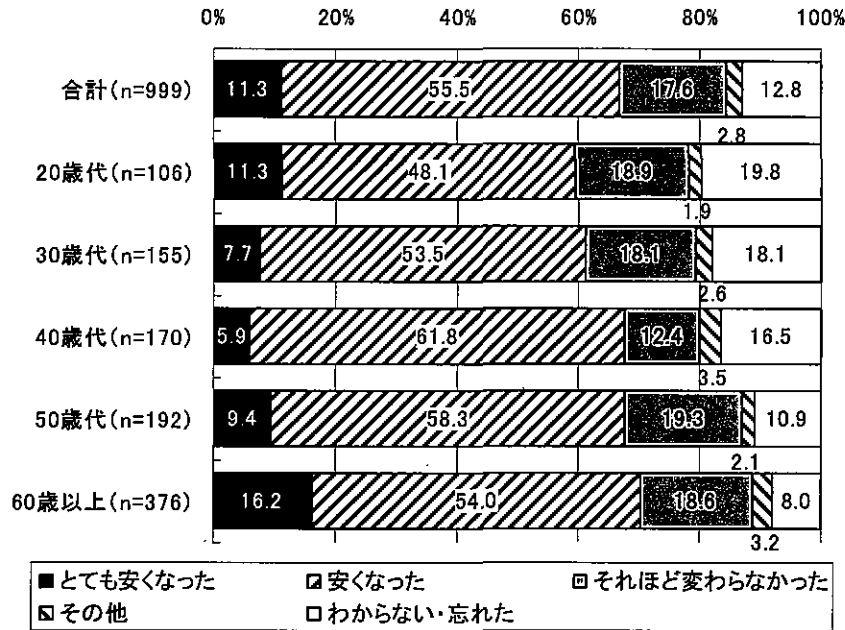


図表 3-26 薬局や医療機関の窓口で支払ったお薬代について (性別)



年齢別にみると、年齢が上がるにつれ安くなったと回答した割合が高くなっている。特に、60歳以上で「とても安くなった」の回答が多くなっている。

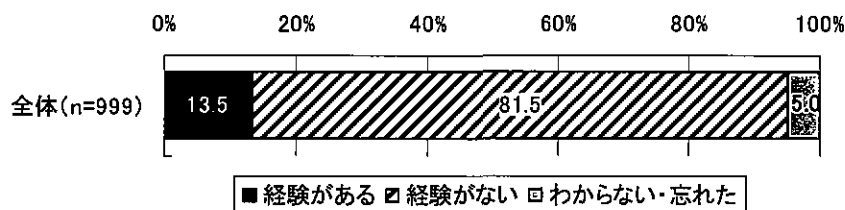
図表 3-27 薬局や医療機関の窓口で支払ったお薬代について（年齢別）



(10) ジェネリック医薬品を使用後先発医薬品に戻した経験の有無

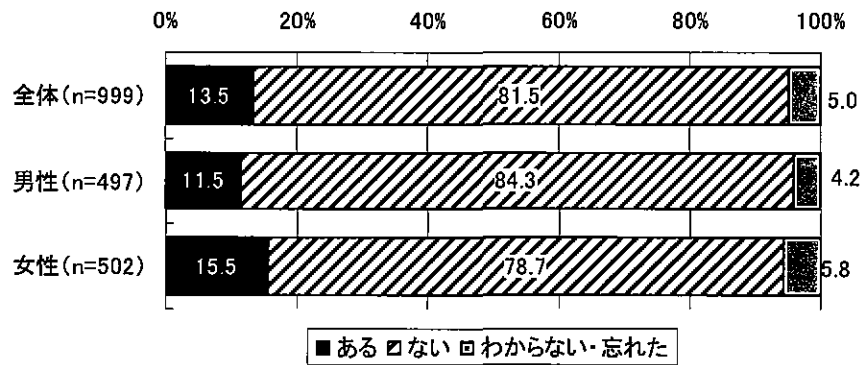
ジェネリック医薬品を使用後、先発医薬品に戻した経験の有無についてみると、「経験がない」の回答が約8割を占める結果となった。

図表 3-28 ジェネリック医薬品を使用後先発医薬品に戻した経験の有無



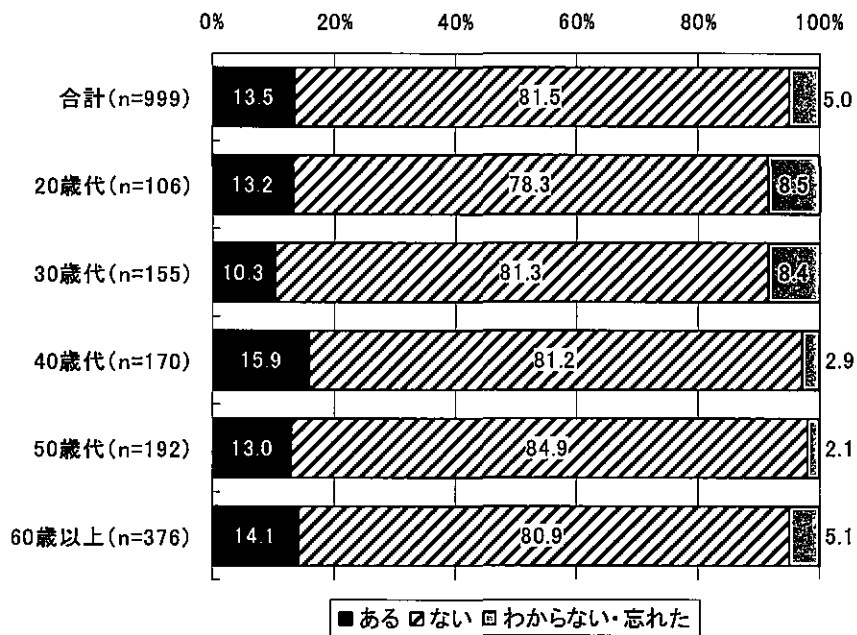
性別で見ると、女性は男性に比べ「経験がある」と回答した割合が高くなっている。

図表 3-29 ジェネリック医薬品を使用後先発医薬品に戻した経験の有無（性別）



年齢別にみると、年齢との関係は特段見られなかった。

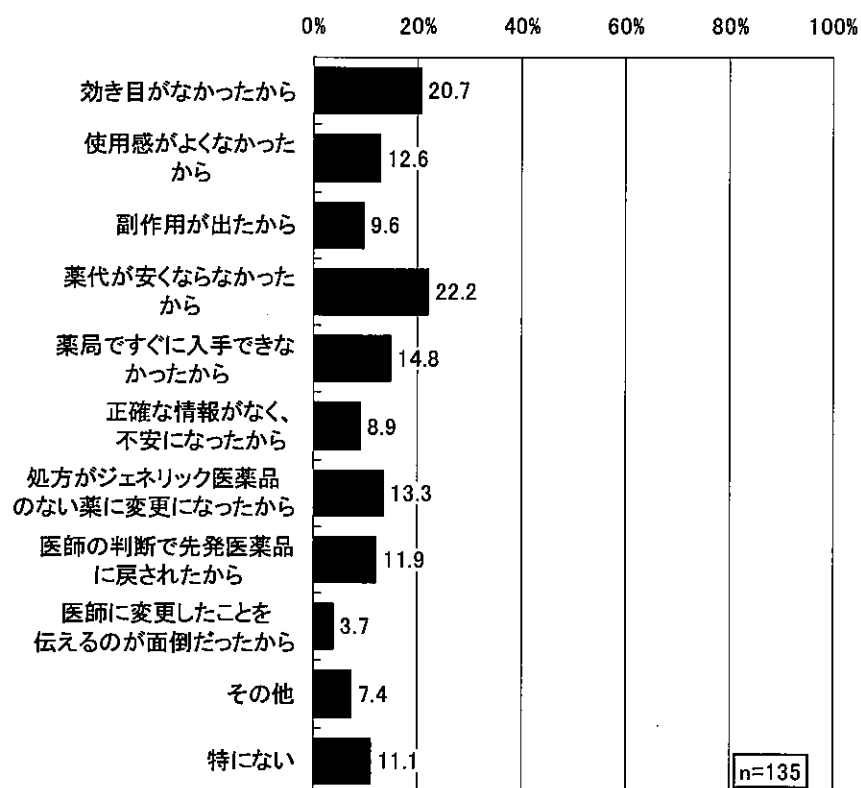
図表 3-30 ジェネリック医薬品を使用後先発医薬品に戻した経験の有無（年齢別）



(11) ジェネリック医薬品の使用をやめた理由

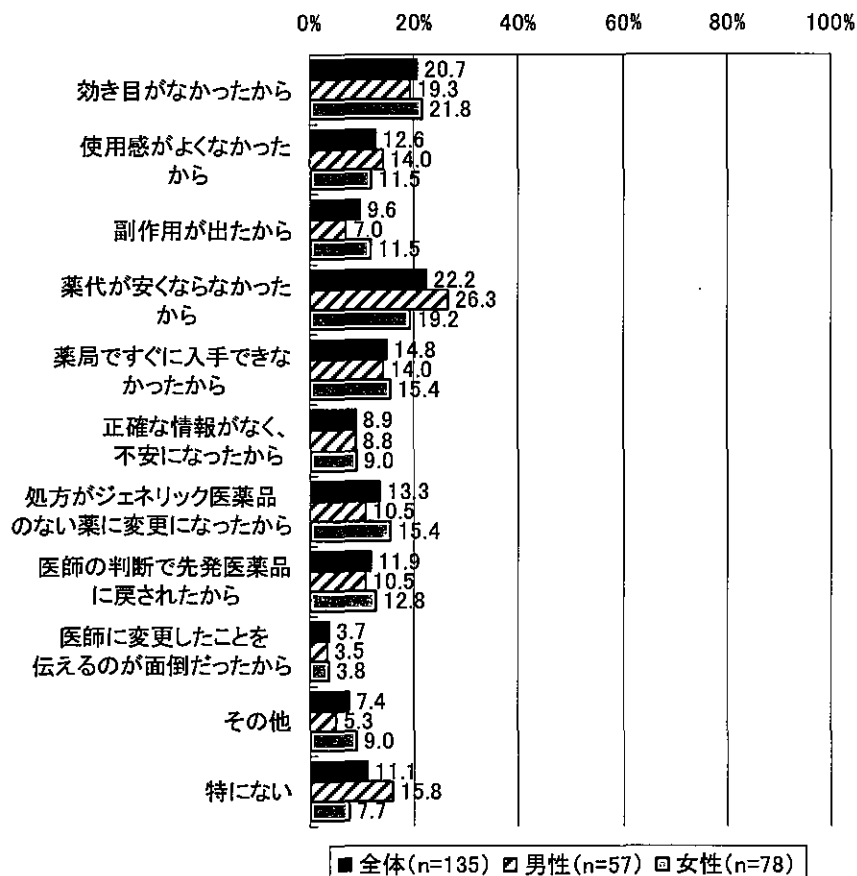
ジェネリック医薬品の使用后、先発医薬品に戻した経験がある人にその理由を尋ねたところ、「薬代が思ったよりも安くならなかったから」(22.2%)が最も多く、次いで、「効き目がなかったから」(20.7%)の順となった。

図表 3-31 ジェネリック医薬品の使用をやめた理由(複数回答)



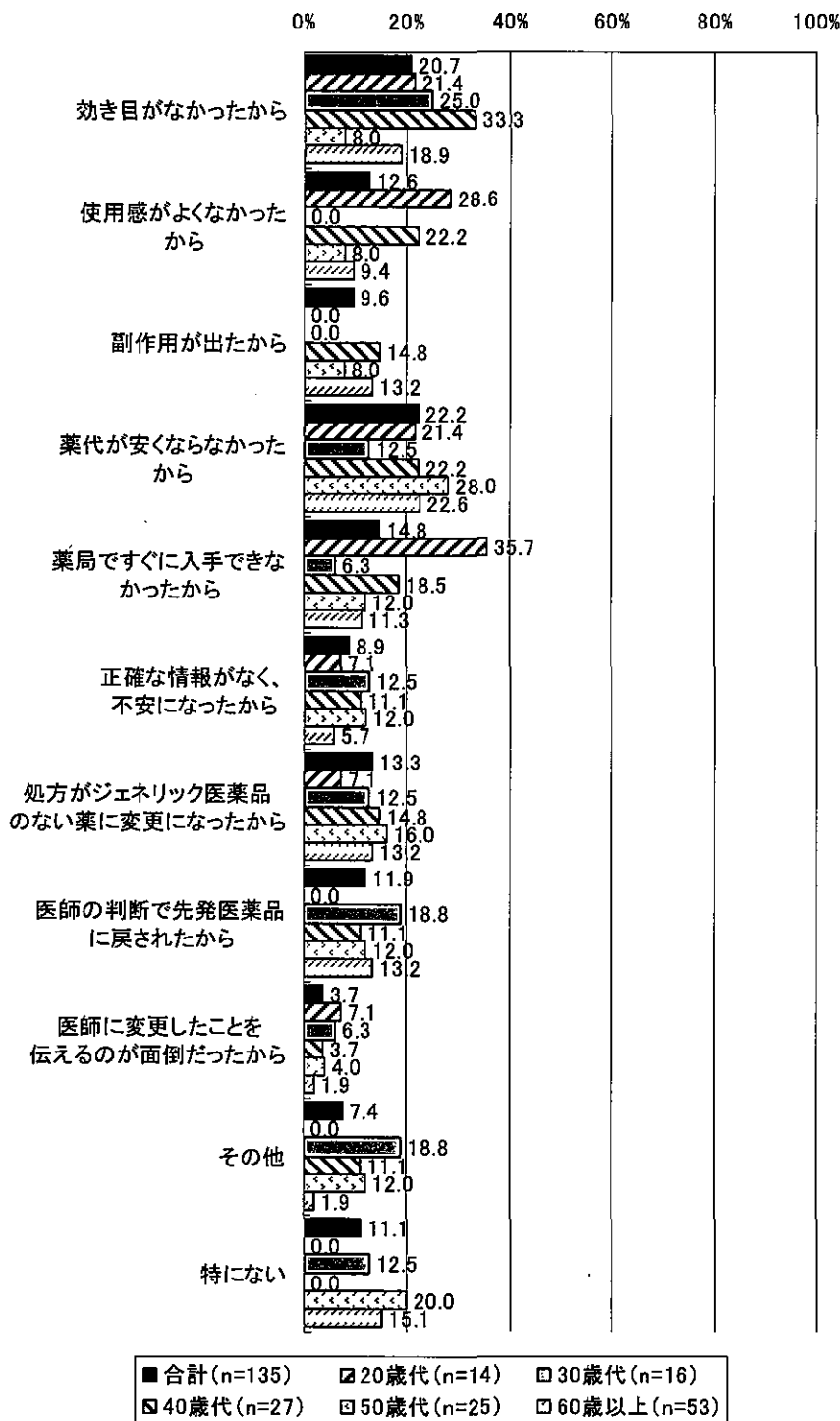
性別で見ると、男性は「薬代が安くならなかったから」、女性は「副作用が出たから」「処方箋がジェネリック医薬品のない薬に変更になったから」が高くなっている。

図表 3-32 ジェネリック医薬品の使用をやめた理由（性別、複数回答）



年齢別にみると30歳代では「医師の判断で先発品に戻されたから」が、40歳代では「薬局ですぐに入手できなかったから」及び「使用感がよくなかったから」が、50歳代では「効き目がなかったから」が高くなっている。

図表 3-33 ジェネリック医薬品の使用をやめた理由（年齢別、複数回答）

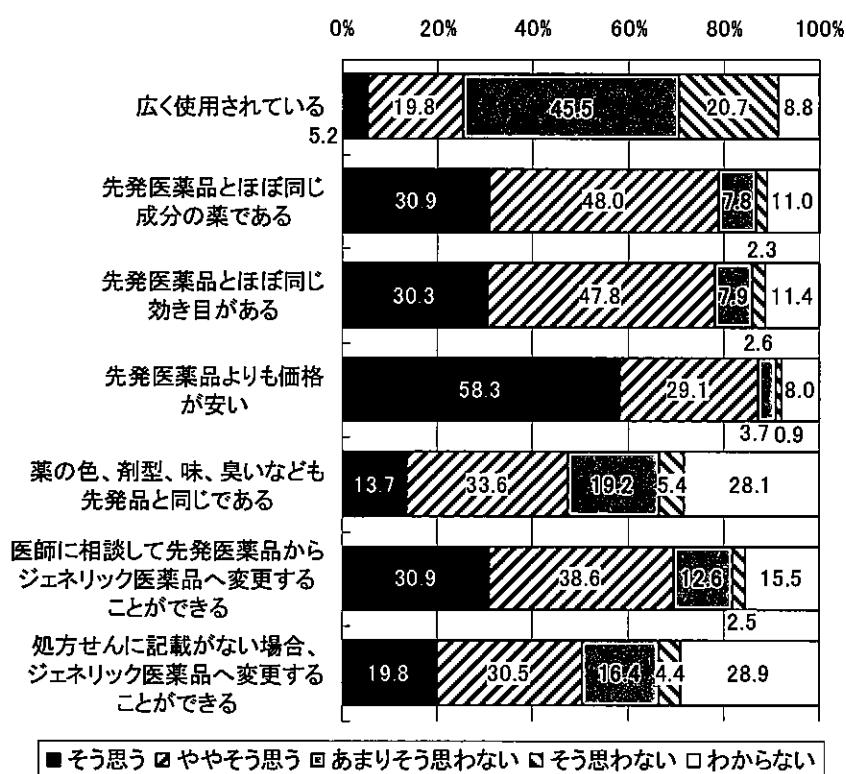


(12) ジェネリック医薬品に対するイメージ

ジェネリック医薬品に対するイメージについてみると、「先発医薬品（新薬）よりも価格が安い」で約9割が「そう思う（「そう思う」と「ややそう思う」の合計）」と回答する結果となった。また、約8割が「先発医薬品（新薬）とほぼ同じ成分の薬である」「先発医薬品（新薬）とほぼ同じ効き目がある」というイメージを持っている結果となった。

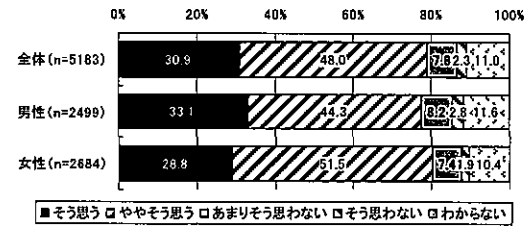
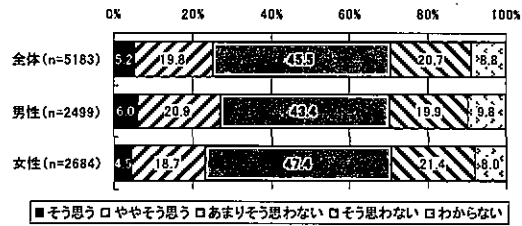
その反面「一般に広く使用されている」では、約7割が「そう思わない（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計）」と回答する結果となった。

図表 3-34 ジェネリック医薬品に対するイメージ (n=5,183)

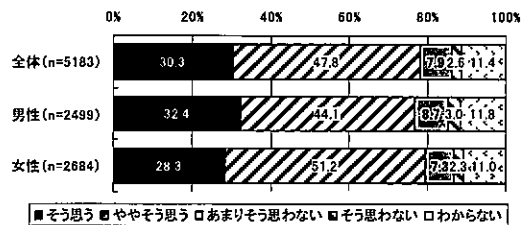


性別で見ると、「医師に相談して先発医薬品からジェネリック医薬品へ変更することができる」が女性より男性の方が低くなっている。

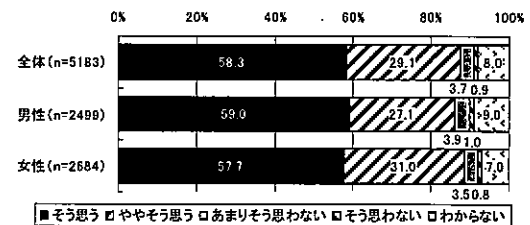
図表 3-35 ジェネリック医薬品に対するイメージ (性別)
【広く使用されている】 【先発医薬品とほぼ同じ成分である】



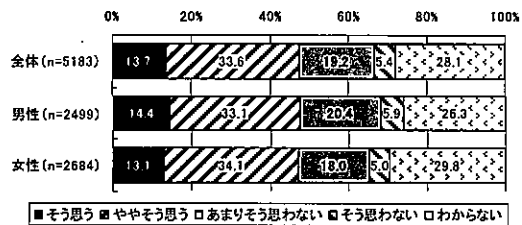
【先発医薬品とほぼ同じ効き目がある】



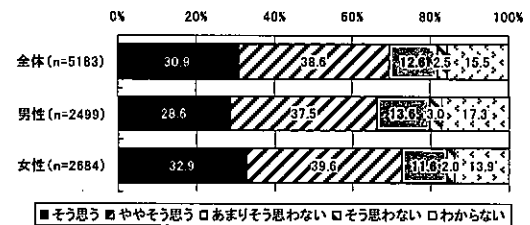
【先発医薬品よりも価格が安い】



【薬の色、剤型、味、臭いなども先発医薬品と同じである】



【医師に相談して先発医薬品からジェネリック医薬品へ変更することができる】



【処方せんに記載がない場合、ジェネリック医薬品へ変更することができる】

